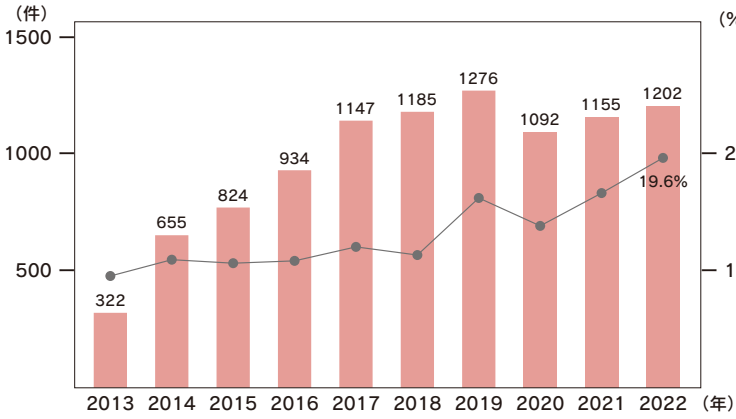
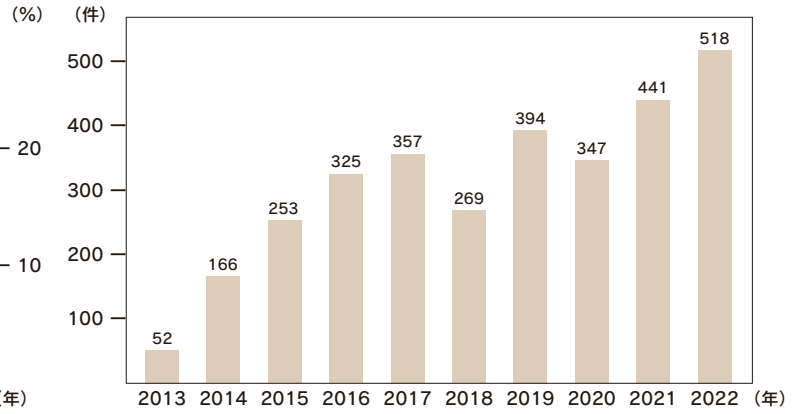


データで見る当クリニックの分娩実績

■ 分娩件数と帝王切開率

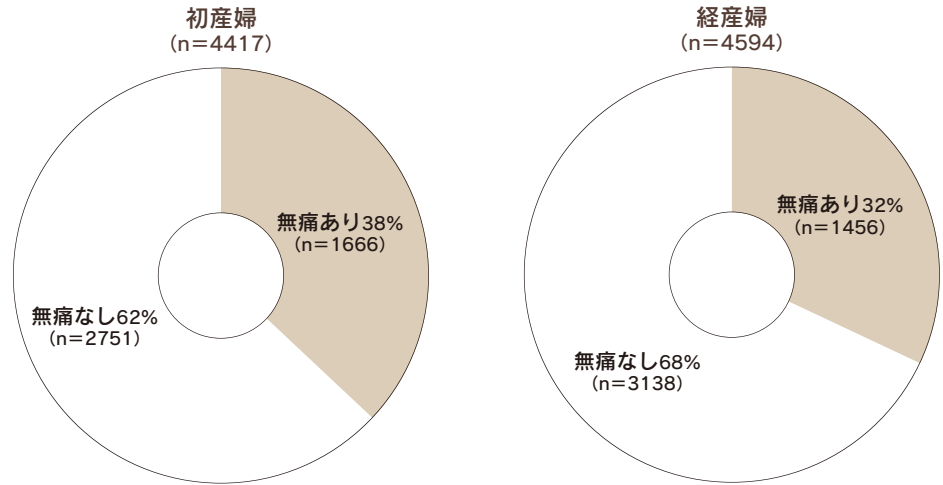


■ 無痛分娩件数

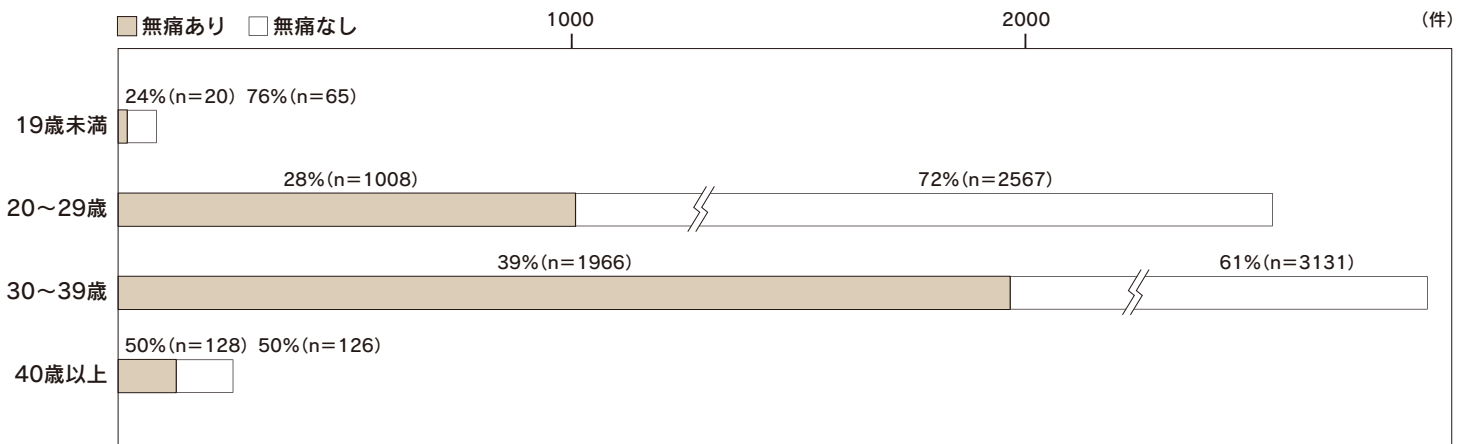


■ 無痛分娩数の内訳(2013~2022年)

初産婦・経産婦別



年齢別の無痛分娩割合

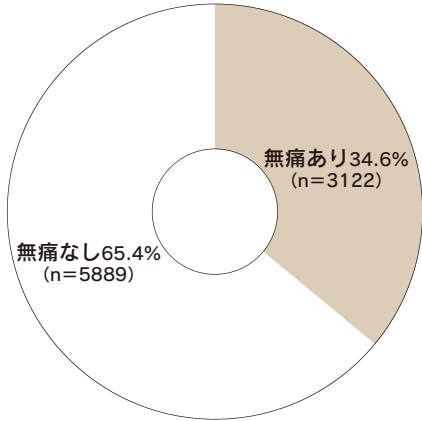


CLOSE UP

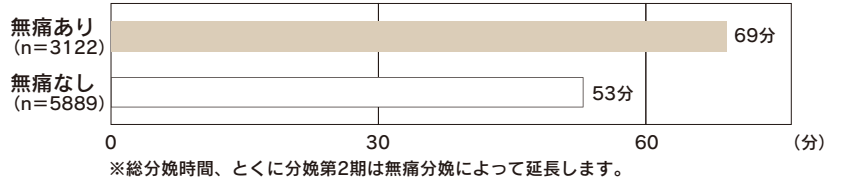
無痛分娩に関する分娩統計 (2013年2月～2022年12月)

—9011 症例についての検討結果 (予定帝王切開を除く)—

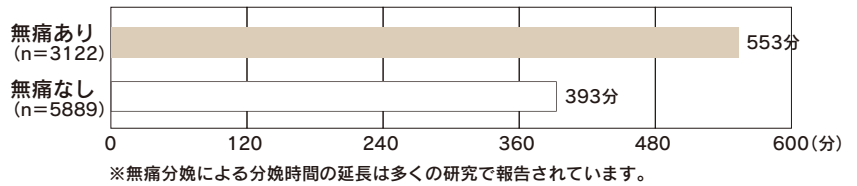
■ 無痛分娩数の割合



■ 分娩第2期の所要時間 (子宮口全開大から赤ちゃんが生まれるまで)



■ 分娩の総所要時間



■ 緊急帝王切開率

無痛あり (n=3122)	無痛なし (n=5889)
6.3%	6.4%

※無痛分娩によって帝王切開率は上昇しないという報告が多く、当クリニックの成績も同様です。

■ 分娩時出血量

(陣痛開始から分娩後2時間までの出血量)

無痛あり (n=3122)	無痛なし (n=5889)
409ml	410ml

※分娩時の出血量に差はほぼない。

■ 吸引分娩率

無痛あり (n=3122)	無痛なし (n=5889)
27%	7.4%

※医療施設により吸引分娩の適応は大きく異なるため、一概に他施設との比較は難しいところですが、当クリニックでは、分娩第2期の所要時間の延びが吸引分娩率を上昇させていると考えられます。

■ 出生直後の児の状態

	無痛あり (n=3122)	無痛なし (n=5889)
出生児体重 (mean)	3085g	3051g
アプガールスコア		
1分値	8	8
5分値	9	9
臍帯動脈血		
pH	7.28	7.29
BE	-5.0	-4.8
出生1時間後の深部体温	37.7℃	37.7℃

※現在主流の低濃度局所麻酔薬と少量の医療用麻薬の組み合わせでは、児への悪影響はないと考えられます。